2012年3月期
第3四半期決算説明会

2012年１月30日

株式会社エンプラス

取締役兼常務執行役員

酒井　崇

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

本日の説明内容

- 2012年3月期　経営基本方針
- 当第3四半期損益実績
- 第3四半期決算概要
- 2012年3月期計画
- 下期重点推進事項
- 各事業の動向

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期　経営基本方針

1．圧倒的な競争力による事業成長

2．3N（技術・市場・用途）戦略による
　　新事業創出

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

当第3四半期損益実績

（単位：億円）

	第3四半期実績	第2四半期実績	増減
売上高	51.9	49.5	4.9%
原価率	63.3%	66.3%	△3.0pt
営業利益	4.0	1.5	169.2%
経常利益	4.2	1.4	195.9%
当期純利益	0.0	1.8	△99.6%
包括利益	1.0	△3.2	—
1株当り当期純利益	0.05円	12.57円	△12.52円

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

当第3四半期累計損益実績

（単位：億円）

	当第3四半期累計実績	前第3四半期累計実績	増減
売上高	147.5	163.3	△9.7%
原価率	64.7%	62.5%	2.2pt
営業利益	6.0	11.9	△49.4%
経常利益	6.1	11.1	△44.8%
当期純利益	△2.2	3.0	—
包括利益	△8.4	△4.3	—

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

当第3四半期セグメント別 実績

（単位：億円）

	第3四半期 実績	第2四半期 実績	増減
エンプラ事業	25.8	29.5	△12.5%
原価率	74.8%	70.4%	4.4pt
営業利益	△0.0	0.9	—
半導体機器事業	14.1	12.5	12.6%
原価率	60.6%	62.9%	△2.3pt
営業利益	1.7	0.7	125.8%
オプト事業	12.0	7.4	1,511.1%
原価率	41.9%	56.1%	△14.2pt
営業利益	2.3	△0.1	—
売上合計	51.9	49.5	4.9%

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

第3四半期累計セグメント別 実績

（単位：億円）

	当第3四半期累計実績	前第3四半期累計実績	増減
エンプラ事業	82.5	90.6	△9.0%
原価率	71.4%	66.9%	4.5pt
営業利益	0.8	5.4	△83.7%
半導体機器事業	38.7	38.6	0.3%
原価率	60.7%	57.1%	3.6pt
営業利益	3.6	5.5	△35.4%
オプト事業	26.2	33.9	△22.7%
原価率	49.5%	57.1%	△7.6pt
営業利益	1.5	0.9	69.1%
売上合計	147.5	163.3	△9.7%

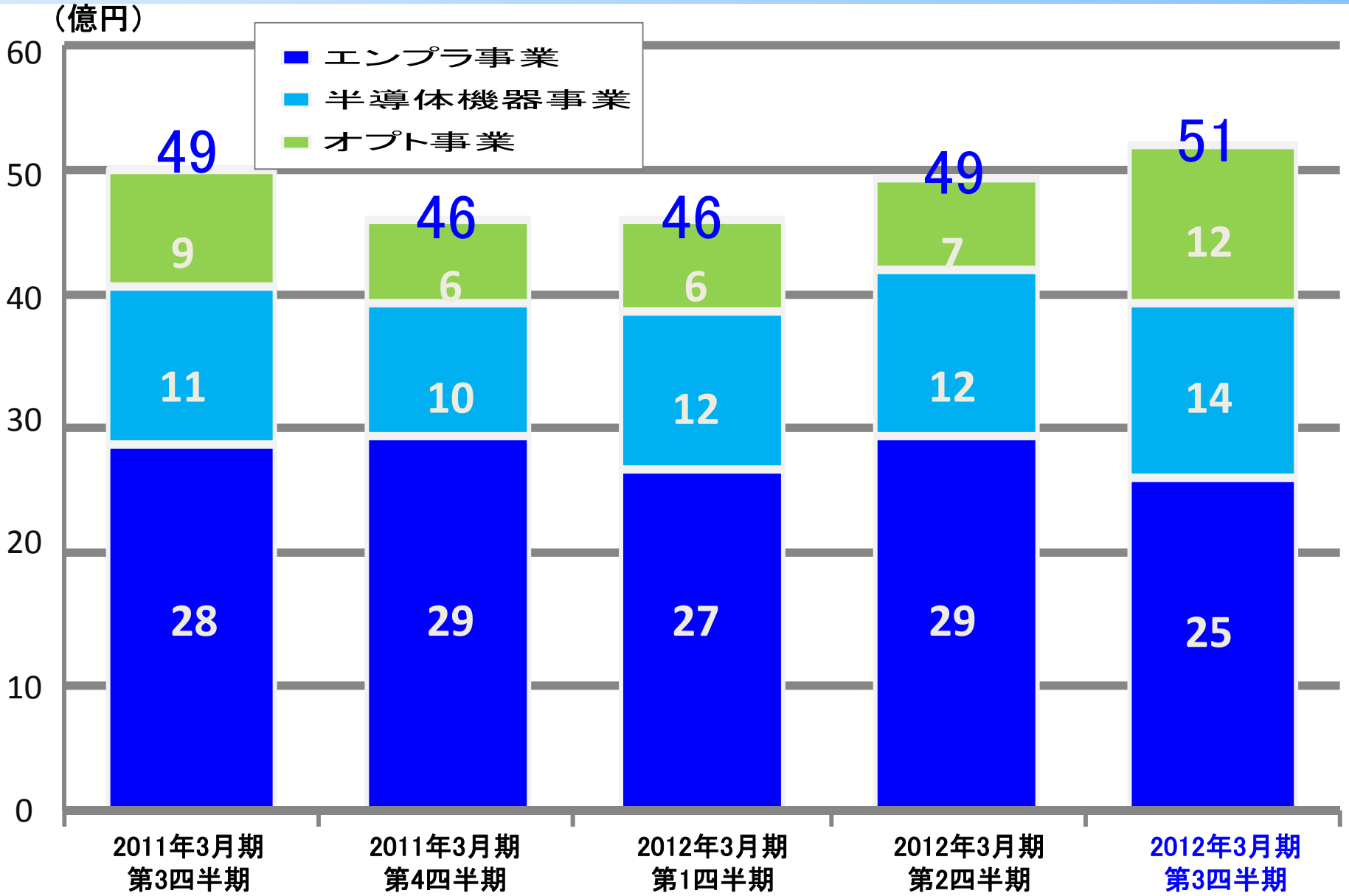
四半期実績推移

（単位：億円）

	2012年3月期 第3四半期	2012年3月期 第2四半期	2012年3月期 第1四半期	2011年3月期 第4四半期	2011年3月期 第3四半期
売上高	51.9	49.5	46.0	46.5	49.9
売上原価率	63.3%	66.3%	64.5%	64.9%	63.1%
営業利益	4.0	1.5	0.4	1.3	2.1
経常利益	4.2	1.4	0.4	1.2	2.0
当期純利益	0.0	1.8	△4.1	△0.0	0.1
1株当り当期純利益	0.05円	12.57円	△26.89円	△0.13円	1.23円

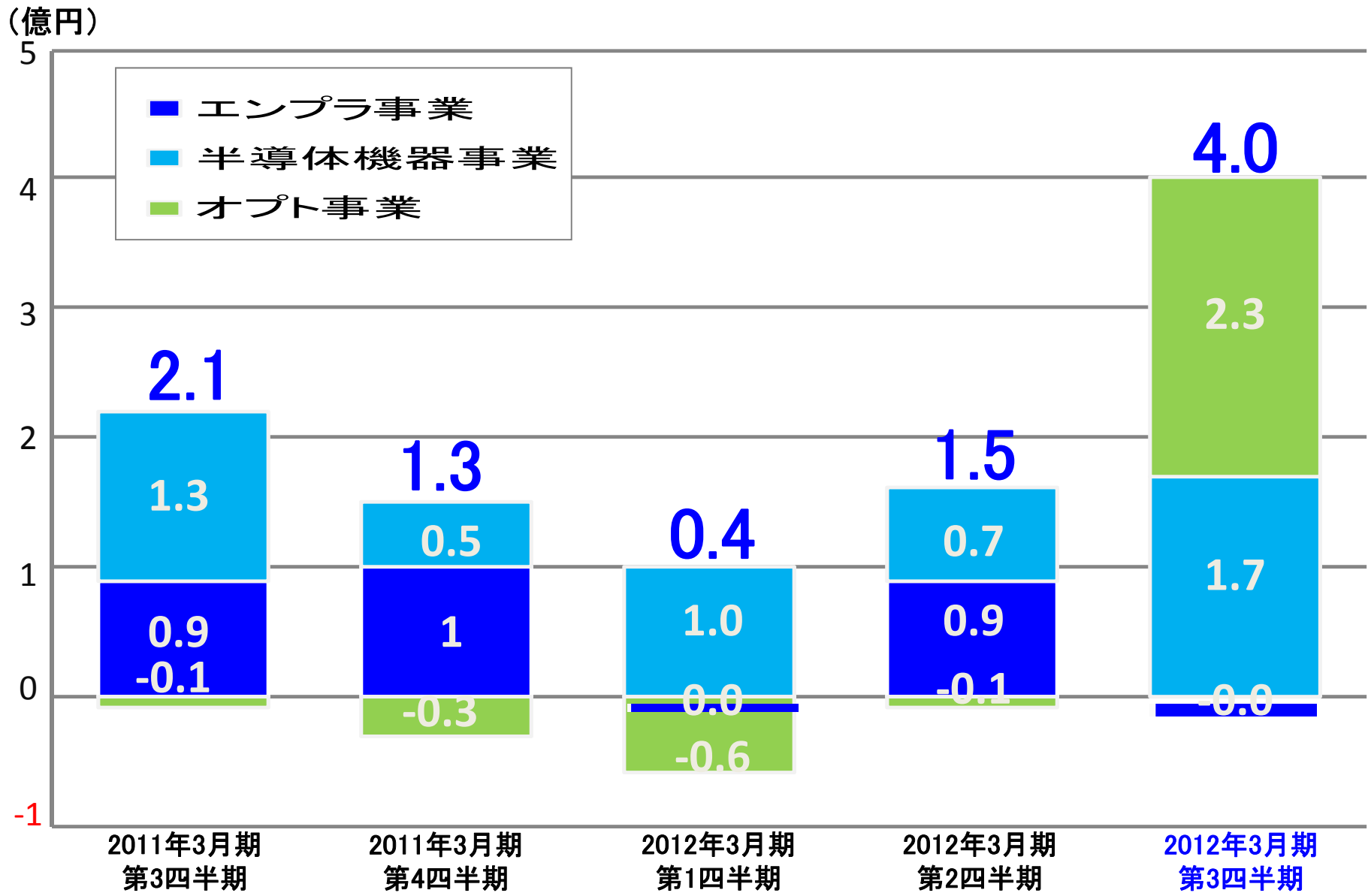
Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

参考 -四半期売上高推移-



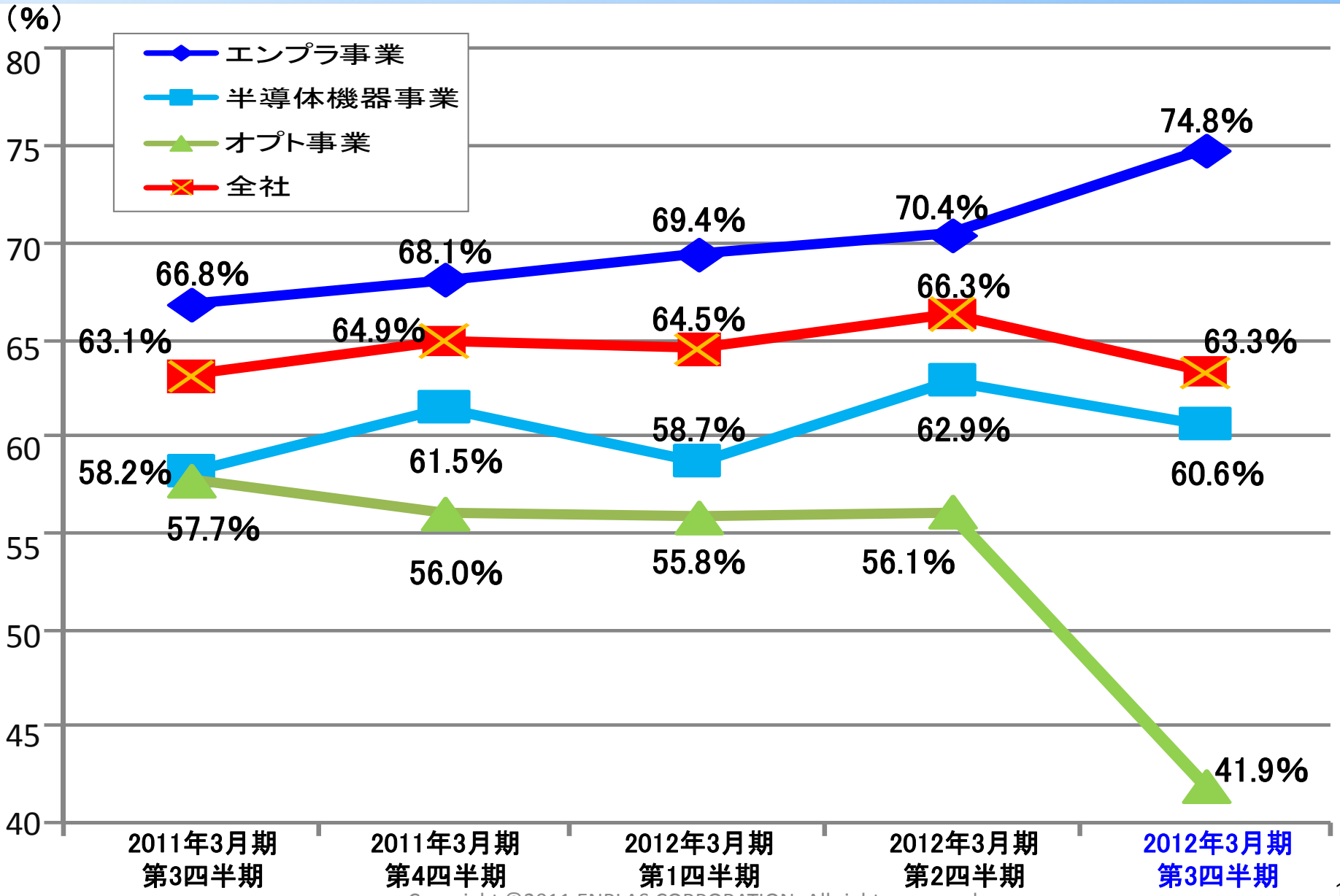
Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

参考 -営業利益推移-



Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

参考 -売上原価率実績推移-



Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期第3四半期決算概要①

➢経営

◆タイ洪水関係の特別損失　４５１百万円

タイ洪水被害により発生した、連結子会社の固定資産、棚卸資産の損失や復旧費用、操業停止中の固定費等

※被災した固定資産等には保険を付保しておりますが、現時点では保険金受取額が確定していないため、保険金収入は計上しておりません。

◆投資有価証券評価損　２２百万円

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期第3四半期決算概要②
（第２四半期比）

➢事業

◆エンプラ事業

タイの洪水によるサプライチェーンの混乱

売上高　△3.7億円　営業利益　△0.9億円

◆半導体事業

受注の安定化による堅調な推移

売上高　＋1.6億円　営業利益　＋1.0億円

◆オプト事業

ＬＥ-Cap(TV)の海外顧客立上げによる売上・利益増加

売上高　＋4.6億円　営業利益　＋2.4億円

売上原価率の大幅な改善　56.1% → 41.9%

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期第3四半期決算概要③
（前年第３四半期累計比）

➢事業

◆エンプラ事業

売上高　△8.1億円　営業利益　△4.6億円

◆半導体事業

売上高　＋0.1億円　営業利益　△1.9億円

◆オプト事業

売上高　△7.7億円　営業利益　＋0.6億円

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期計画

（単位：億円）

	2012年3月期 第3四半期累計実績	2012年3月期 第4四半期計画	2012年3月期 通期計画
売上高	147.5	62.5	210.0
原価率	64.7%	63.3%	64.3%
営業利益	6.0	6.5	12.5
経常利益	6.1	6.4	12.5
当期純利益	△2.2	2.2	0.0
1株当り当期純利益	—	—	0.00円
1株当り配当	—	—	15.00円

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

セグメント別 売上計画

（単位：億円）

	2012年3月期 第3四半期累計実績	2012年3月期 第4四半期計画	2012年3月期 通期計画
エンプラ事業	82.5	29.5	112.0
半導体機器事業	38.7	13.3	52.0
オプト事業	26.2	19.8	46.0
売上合計	147.5	62.5	210.0

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

2012年3月期
下期重点推進事項

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

下期の主な重点推進事項

TV用LE-Capによる市場席捲

アジア地域の成長取り込み

金型のスピード競争力向上

生産増強

売上拡大

原価低減

スピードアップ

インドネシア工場立上げ

上海新工場立上げ

上海金型工場立上げ

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

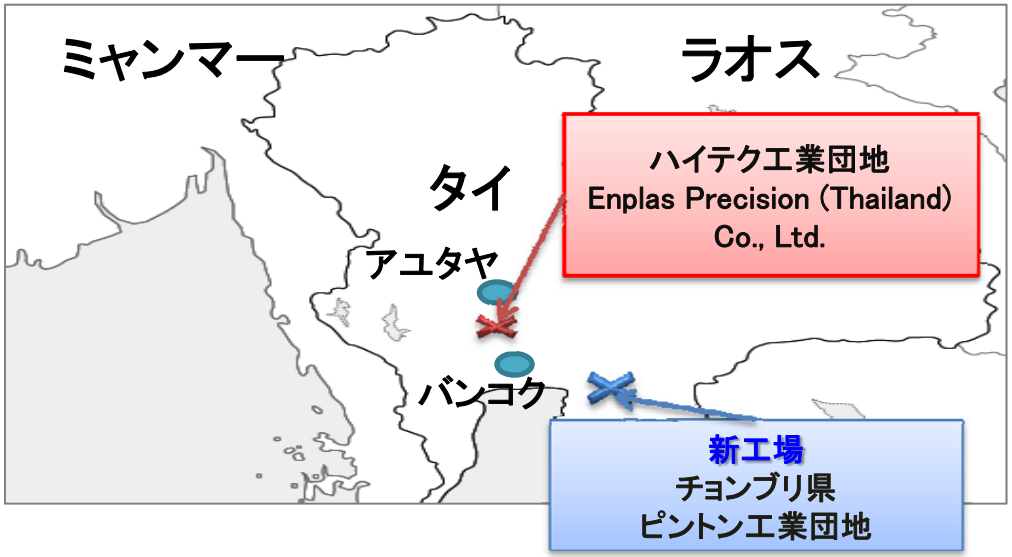
タイ子会社新工場立上げ

被害状況

エンプラス・プレシジョン・タイランド
（アユタヤ県ハイテク工業団地内）

主要生産品目：エンプラ事業関連製品

◆2011年10月15日工場に浸水
◆工場内に1.6m浸水被害発生
◆特別損失計上額：451百万円



現在の対応策

・グローバル拠点代替生産の継続

鹿沼工場　E(VN)　E(M)　E(GZ)　EE(S)

・チョンブリ県ピントン工業団地にて工場借り受け、2011年12月末に生産開始 → 早期に安定フル稼働へ

・ハイテク工業団地内工場については排水作業が完了
※現在、保険査定額の調査中

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

タイ子会社新工場立上げ

ピントン工場

外観

内部

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

インドネシア・上海新工場立上げ

PT. Enplas Indonesia

所在地　　：Kawasan Industri Jababeka Tahap 3 Jl. Tekno Boulevard Blok 6 F Desapasirgombong, Kec. Cikarang Utara, Bekasi 17550, Indonesia
資本金　　：200万ＵＳ＄
事業内容　：エンプラ事業関連製品の製造、販売

2011年12月生産開始

Enplas Electronics (Shanghai)Co.,Ltd.

所在地　　：No 177 YiWei Road Shanghai Waigaoqiao Free Trade Zone P.R.C 200131

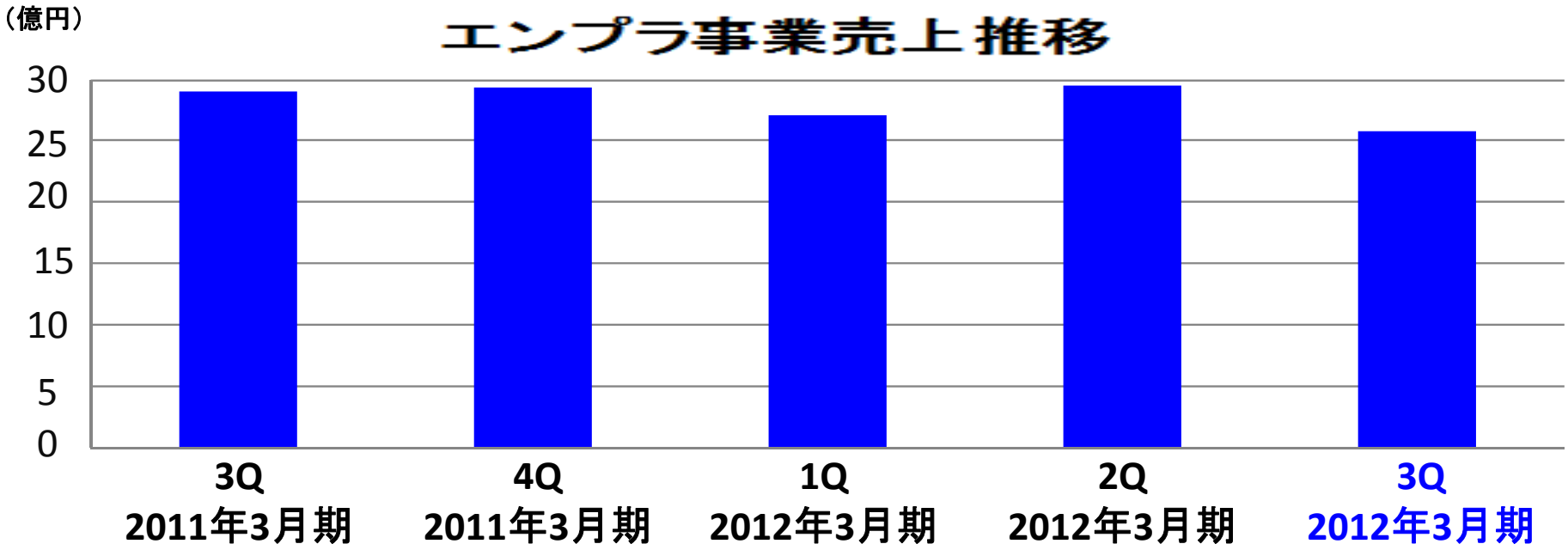
現在内装工事中
2月上旬、上海新工場生産開始予定

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

各事業の動向

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

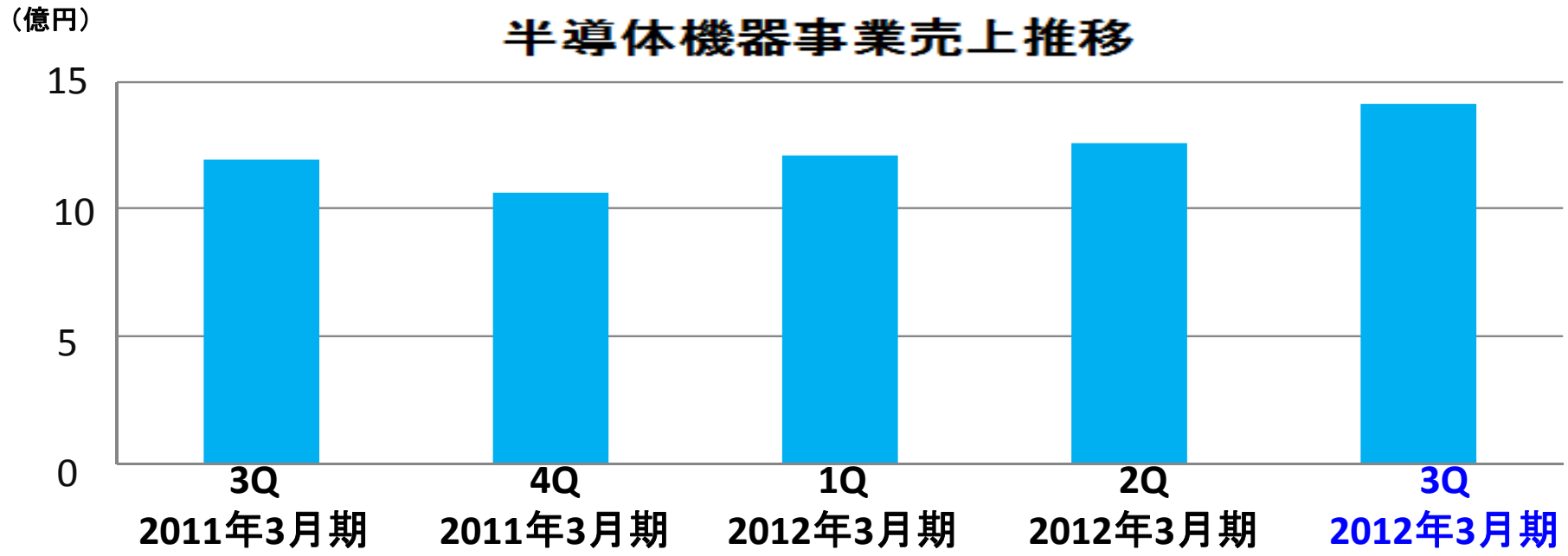
エンプラ事業の動向



- ●ピントン工場の増産対応による早期正常化・収益安定化
- ●グローバル生産体制強化による原価率の更なる低減
- ●コスト競争力・スピード競争力の強化
- ●OA成長市場であるアジア新興国の新規顧客獲得
- ●AU戦略製品の拡販・シェア拡大

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

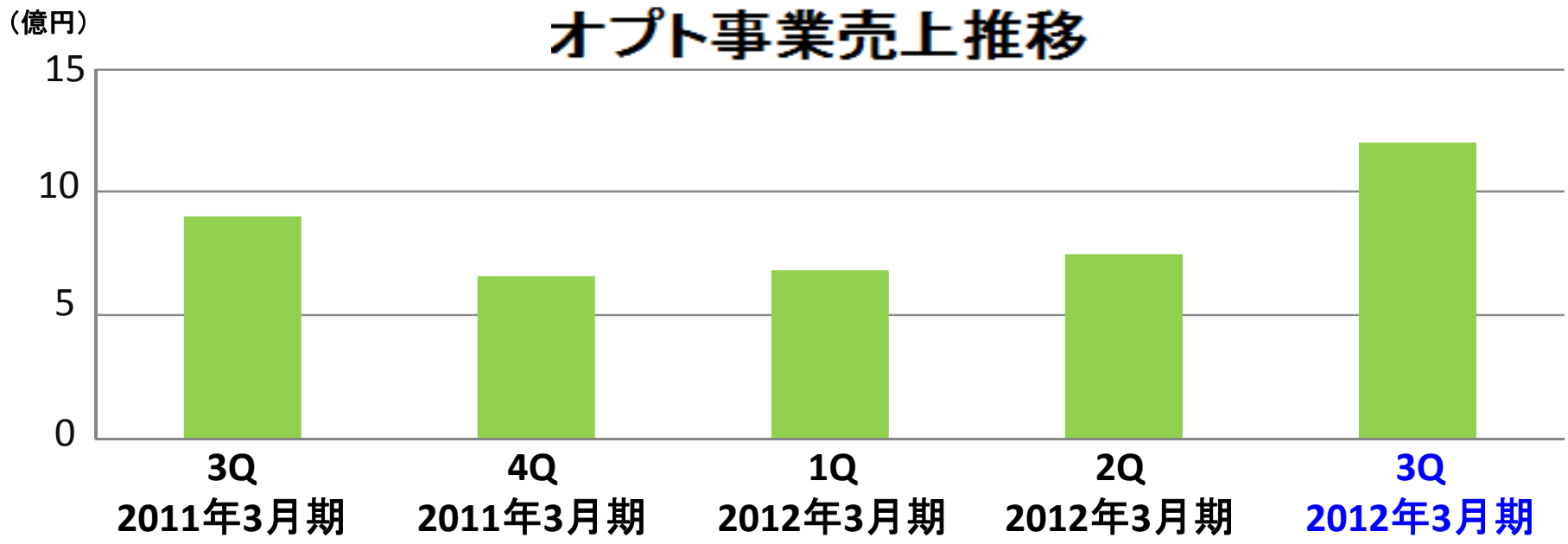
半導体機器事業の動向



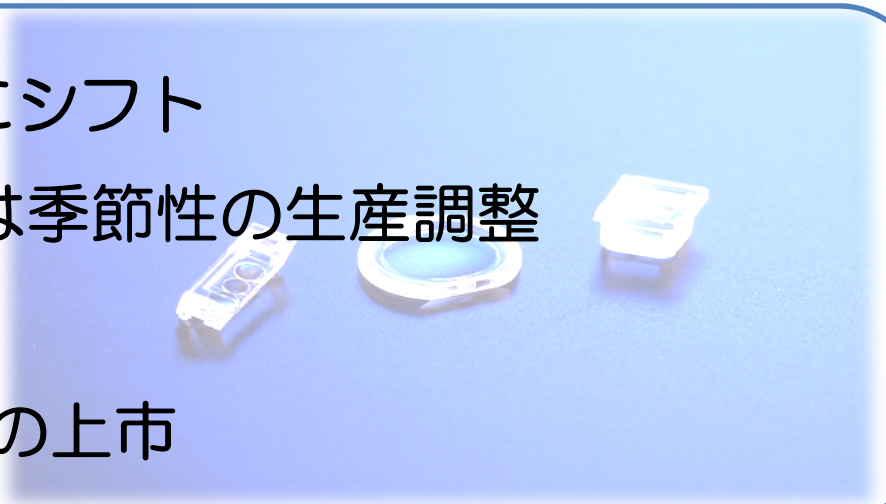
- 海外調達・海外生産の加速によるコスト競争力強化
- 急激な為替変動に備えた生産体制の構築
- 独自加工技術の研究開発推進
- グローバルサービス体制の強化
- 主力製品の差別化強化

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

オプト事業の動向



- 主力製品がLE-Cap（TV）にシフト
- OFCは価格競争激化、OPUは季節性の生産調整
- 新規顧客への受注活動強化
- 新製品の研究開発推進・早期の上市



Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

オプト事業戦略

最重点テーマ：LE-Capによる市場席捲

➢市場環境

・液晶TVメーカーが低収益に直面し、低コストのTV開発に力を入れている

・想定以上にCCFLテレビからLED化へ進行

➢実績

・採用社数及び採用モデル数の増加

・新規顧客の受注生産開始による売上寄与

・設備投資の積極化による増産対応

◆模倣品対策強化

◆更なる新規顧客への受注活動強化と量産対応

◆生産・加工技術の差別化強化、社内生産体制の適正化

◆次世代方式の製品開発推進

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved

ご清聴ありがとうございました。

株式会社エンプラス

Copyright ©2011 ENPLAS CORPORATION, All rights reserved